



関西大学リサーチアトリエ

# ガラスおこし体験教室

平成 25 年 9 月 28 日 (土)

①10:30～11:30 ②13:00～14:00

③14:30～15:30 ④16:00～17:00

—8月22日(木)より受付開始—

場所=関西大学リサーチアトリエ 大阪市北区天神橋筋3-9-9 (天神橋3丁目商店街)

定員=各回10名以内 (完全予約制) 対象=5歳以上 (小学3年生以下については保護者同伴)

持物=家にある色のついた廃瓶をひとつ 制作時間=約60分

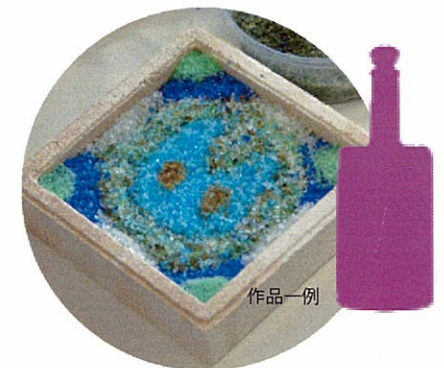
予約・お問合せ=関西大学社会的信頼システム創生センター(STEP)

FAX=06-6368-1845 MAIL=step@ml.kandai.jp

主催=関西大学社会的信頼システム創生センター(STEP) 協力=ビーガラス研究所

参加  
無料

廃瓶をリサイクルしてカラフルなガラススタイルを創ろう!



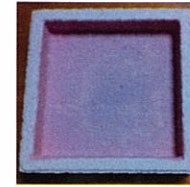
廃瓶として  
捨てられるガラスが  
「ガラスおこし」で  
思いがけないアート作品に  
生まれ変わります



### 「ガラスおこし」とは…

ビールなどで使われている様々な瓶。  
中でもリサイクルできるのは  
透明や褐色のものだけだとか。  
その他の色とりどりの瓶は、砕かれて  
埋め立てられる以外用途はありませんでした。  
ガラスおこしは、そんな廃瓶を使って作ります。  
作り方からその出来栄えまで  
大阪名物「岩おこし」に似ているところから  
その名が付きました。

### ガラスおこし の つくりかた



ガラスおこしの型となるサヤ。焼き上がった作品がサヤから剥がれやすくするため、サヤの底に離型剤を塗っていきます。



家から持ってきた廃瓶を、粉碎機で細かくしてガラスカレットを作ります。スプーンなどで好きな模様をつくっていきます。

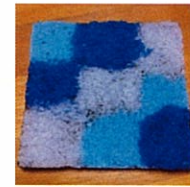


ガラスカレットはサヤの高さまでしっかり埋めます。模様が出来上がったら、スプーンで平らにととのえていきます。

体験教室ではここまで！  
ここからは後日、専門スタッフが制作します



窯に入れて、約 800 度の温度で焼き上げます。焼き上がり後、サヤから丁寧に外します。仕上がりの表面はごつごつしています。



完成です！ 今回の体験教室で制作したガラスおこしは、りそな銀行南森町支店展示ブースに 2 週間展示されます。

りそな銀行南森町支店展示ブースの展示が終了しましたら  
作品を取りに関西大学リサーチアトリエまでお越しください